

22区 町会員様

22区公民館の耐震化アンケートの結果について

日頃より、町会員の皆様には町会・公民館活動にご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。今回アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。集計結果がまとまりましたので発表いたします。

なお、ご回答の中で「アンケートなら無記名方式で募集すべき」というご意見が複数あり、皆様に懸念を抱かせてしまい申し訳ありませんでした。アンケート回答は個人情報保護の方針に従い、集計以外の用途には使用せず町会4役以外は開示しないことを確約いたします。

記

1. アンケート回収数

ブロック別回答	東	西	南	北	計
総戸数	156	96	172	83	507
対象戸数	144	96	172	83	495
回収戸数	105	79	160	70	413
回収戸数率	73%	82%	93%	84%	81%

ブロック別人口	東	西	南	北	計
回答人数	254	205	342	174	975
回収人数率	69%	82%	77%	77%	75%

※ 対象戸数が少ないのは
賃貸アパートで戸別町会
未加入世帯を除外したため

2. アンケート集計結果

ブロック別回答(人)	東	西	南	北	計	割合
賛成	151	94	185	83	513	52.6%
反対	16	17	28	27	88	9.0%
分からない	78	80	112	41	311	31.9%
その他	9	14	17	23	63	6.5%
計	254	205	342	174	975	

※ 回答人数に対しての割合

年代別解答(人)	高校～20台	30～50台	60台～	計
賛成	59	230	224	513
反対	6	42	40	88
分からない	53	119	139	311
その他	5	23	35	63
計	123	414	438	975

※参考
波田地区 年齢別人口

年齢層	人口
0～15歳	2090
16～29歳	1851
30～59歳	5771
60歳～	5516
計	15228

3. 集計結果

- 1) 賛成が回答人数の過半数を超えてはいますが、数%を上回ったに過ぎない。
- 2) 分からない/その他で3割程度
- 3) 「賛成/反対/分からない」の分布は30～50歳台＞60歳以上＞20歳台～高校生の順。波田地区の人口分布と同じことから、単純な人口比によると判断。

4. 今後の方針

- ・ 賛成が半数以上ですが少し多い程度なので、建替の検討は継続するが決定は見送る。アンケートでの質問、意見に対する検討結果を提示し、建替えに対して更なるご理解を得るようにする。
- ・ 公民館の機能（通常時の役割、災害時の役割等）の検討も必要。
- ・ 質問、意見に対する検討結果を提示し再アンケートを実施する。
- ・ 具体的な検討には専門知識が必要と考えるので、町会員の中で建築、不動産業界の経験、知識のある方を募集しアドバイスをもらう。
- ・ 建替の可否は臨時総会を開催して決定する。
- ・ 建替えの設計、進捗管理は建替検討委員会（仮称）を発足させ、協議する。

5. アンケート意見に対して現在の回答（暫定）

アンケート意見で同じ意見が何件もあり、現時点での対応を回答します
但し、今後の検討で変更になることもありますので「暫定」扱いです。

- ・ Q1 建替えても狭いので避難所として使えないのでは？

→ A1 建替えの目的は「避難所」としてではなく「避難支援所」として利用するためです。アンケートでは「避難所」と書きましたが言葉足らずでした。お詫びして訂正します。

「避難支援所」は指定避難所（梓川高校）に行けない22区自宅避難者もしくは自家用車避難者のための支援物資の中継保管や災害情報等の避難サポートを目的とします。梓川高校ではペット同伴の避難できなかったり、プライバシーが保たれず不眠症に悩まされる方も予想され、能登や大船渡の報道から推測すると22区でも自宅避難者が一定数でいると思います。22区公民館はその方々のサポート拠点として機能するために建替えを考えます。

22区周辺の松本市災害物資倉庫は波田体育館、波田小、中学校となっており避難が長期化すると自宅避難者の方は倉庫や梓川高校までとりにいかなければなりません、一定量を公民館に運びそこで分別、配布ができれば負担軽減ができると思います。

倒壊の危険から公民館は「一時集合場所」の指定になっておらず、東ブロックの「一時集合場所」は波田ひがし保育園の庭です。一方、保育園の建物は24区の「指定避難場所」です。災害発生時は一時的に22区東と24区の住民が保育園敷地に集まり、混乱する可能性があります。その混乱を回避するためにも公民館を「一時集合場所」として機能させる必要が有ると考えます。

- ・ Q2 補修でも十分ではないか？

→ A2 現公民館は昭和43年建築で当時の建築基準と阪神大震災以降に改訂された現在の建築基準と比較すると、基礎に鉄筋が無く、柱の本数が少ない、壁も薄く既にヒビが入っている。

そのため補修が大規模となり、柱と壁が多い和室、事務室の補強だけでも概算見積もりが¥23,837,000でした。大広間、厨房部分の補強ではこの金額以上が追加されるので費用対効果を考え建替えと判断しました。

・ Q3 助成金＋現積立の不足金はどうする？

→ A3 不足金を埋めるための町会費値上げ、全戸対象の強制寄付は考えてません。

町会の経費節減、町会団体への町会費からの支出を一定割合削減しその余剰金を毎年積立て、目標額に達した時点で建設と考えています。

助成金は申請したら必ず通るものではなく、他地区の申請状況、市、財団の予算によって数年待たされます。その間に積立を進めます。

また、年一回程度に町会員へ任意の寄付を募ります。また22区内の法人にも寄付をお願いする予定です。

その他にもクラウドファンディングを立ち上げて22区から市外、県外にでられた町会員のご家族、知り合いに寄付を募って頂くことも考えています。

・ Q4 災害備品倉庫だけでも十分ではないか？

→ A3 22区の人口を考えると、区の備蓄だけでは絶対不足し市の支援物資は不可欠。市の物資を分別したり不足品の管理等で分別作業、事務、打合せスペースは必要と考えます。

・ Q4 駐車場が狭い、もっと広いところに移転できないか？

→ A4 現状、移転には下記の様な問題があり不可と考えている。

1) 移転先の土地確保が難しい。建築費の他に土地購入費が必要。
車でのアクセスが容易、面積が現公民館の1.5倍（300㎡）は必要、22区内等の条件が多い。

2) 現公民館の土地は町会＝「地縁認可団体」という地方自治法で規定された団体の名義なので売却が難しい。

参考：27区は公民館がありません。総会は波田支所の会議室を借用。

27区は町会加入率57%，加入世帯172戸という事情もあり、小規模の打合せは町会役員自宅で実施。
※波田地区地域づくりセンター長の情報。

6. その他 要望、意見など

内 容	意見数
* 大勢の利用なので安全第一に考えて下さい	1
* 公民館は避難場所としては狭いのではないか	1
* 建替えが始まれば、集会在車、電車利用で遠方に行かざるを得ない	1
* 隣組の自主防災係の連携を強化した方が良い	1
* アンケートなので記名は不要では	6
* 補修は必要	3
* もう少し広い土地に移転を検討して	3
* 駐車場が狭い	4
* 建替には賛成したいが、寄付金額が気になる	1
* 補修で良いのではないか	8
* 建替には賛成だが、建替え中に公民館での交流イベントがなくなるのがデメリット	1

* 倒壊の可能性があるので寄付金で安全第一に建替る	1
* 建替は必要と思うが、今かどうか分からない。	1
* 22区町会員数から想定される総会の規模、公民館の在り方を検討し建替の面積を決めた方がよい。建替規模や資金を考えると補修がベスト。	1
* 最近の道路陥没事故が多いことから公民館玄関前のコンクリートの地下を調査必要。	1
* 隣の27区は公民館が無いようだが参考にした方がよい。	1
* 屋根や壁は塗装が必要。	1
* 駐車場は舗装してほしい。	1
* 現公民館、消防詰所、寄付制度があったが現在はあるか。	1
* 狭い駐車場、建設費用の捻出、現在の使用頻度からすると支所の波田公民館を使用するのもよいかと。	2
* 駅前のパチンコ屋跡地利用はどうか	1
* 今後の町会人口の推移や建設費不足分の検討が必要。	1
* 総会での決定が必要。	1
* 寄付は慎重な検討が必要。	1
* 公民館の必要性が感じられない。	1
* 移転して駐車場が広くなれば建替賛成。	1
* 公民館としての機能を廃止して備蓄倉庫を作った方がよい。	1
* 空き家を借りることも一案	1
* 助成金では不足するのでは？見積りは？。	1
* 今後の町会人口の推移や建設費不足分の検討が必要。 公民館事業の継続が難しく、避難スペースも狭い現状から避難所として機能できないので備蓄倉庫のみに切替える。	
* 不足金で町会民の負担が増えると賛成できない。	1
* 避難所は必要	2
* 見積金額の開示	3
* 新規入町なので「分からない」	1
* 負担額が減る方に賛成。	1
* 補助金制度が有るうちにやった方がよいかも	1
* 積立金が十分になった時点で建替えした方がよい	2
* 公民館の必要性が感じられない。	1
* 高齢化が進み経済的に余裕が無い世帯が増えていく中で追加徴収は反対。	1
* 現状の規模での建替えは反対、災害対応を主にし規模縮小であれば賛成	1
* 現状規模の建替えは反対、災害対応の規模縮小の建替えは賛成	1
* 22区全員避難が不可なら建替え反対、一部補強でよい	1
* 避難場所として機能するならば賛成	1
* 22区は人口が多いので大きな公民館がよい	1
* 建替公民館の概要が不明なので賛成できない、規模を明示すべき	1
* 建替えするとすれば区民有志による検討委員会を設け、透明性のある進め方希望	1
* 建替え費用の説明が必要。	1
* 早い建替え希望	1
* 解体してプレハブ2階建てで十分	1
* 町会/公民館事業の経費節減で町費積立金を充実していく。	1
* 地域の憩いの場とする。子供たちが安全に通学できる場所にして下さい。	1
* 近くに安全な場所があると安心	1
* 小学生の行事で使うこともあり危険なので対策必要。	1
* 建替えは地元建設業にお願いすべき。	1

以 上

募 集

建築業界に従事もしくは経験が有り建替のアドバイス
ができる方

情報提供、応募の連絡先は下記です。

担当：22区副町会長 坂本 洋

[TEL:090-9664-5540](tel:090-9664-5540)

(ショートメール可)

Eメール：hiropy.sakamoto@nifty.com